

【テレワーク成功のための管理者ガイド】

効率的な遠隔勤務体制の構築と運営

提供：株式会社けんこう総研

はじめに

私たちは、現代の労働環境が急速に変化しているという事実直面しています。
新型コロナウイルスに端を発し、テレワークや**リモートワークという働き方が、多くの企業にとって新たな標準**となりました。
この変化は、企業にとって多くの機会を提供する一方で、多くの課題が噴出してきました。

とくに管理者・経営層にとっては、チームの一体感の維持・生産性の確保・従業員のモチベーションとエンゲージメントの維持・セキュリティとプライバシーの保護・そして法的要件の遵守という、前例のない課題に直面しています。

こうした背景を踏まえ、「テレワーク成功のための管理者ガイド：効率的な遠隔勤務体制の構築と運営研修」を開発いたしました。

この研修は、**リモートワーク環境における企業の管理者が、直面する具体的な問題に対処するために必要なスキルと知識を提供**することに特化しています。

弊社の研修は、管理者がこれらの課題を克服し、遠隔勤務体制の効率と効果を最大化することを目的としています。
皆様に御覧いただく本プログラムは、貴社のテレワーク環境を成功に導くための鍵となるでしょう。

このプレゼンテーションを通じて、皆様がどのようにしてこの研修が貴社の現在と未来の課題に対応する具体的な解決策を提供するかをご理解いただければ幸いです。

けんこう総研代表 タニカワ久美子

解決できる課題 & 提供価値

テレワーク環境における管理者さまが直面する課題に対する実用的な解決策や戦略をご提供いたします。

課題

- 1. コミュニケーションとチームの一体感の欠如**
遠隔勤務では、従業員間のコミュニケーションが難しく、チームメンバー間の連携や一体感が低下することの悩み。
- 2. 生産性の管理と測定の困難さ**
遠隔地からの作業では、従業員の生産性をどのように効果的に管理し測定するか。
- 3. 従業員のモチベーションとエンゲージメントの低下**
リモートワークにおいて従業員のモチベーションを維持し、高いエンゲージメントを保つ方法が分からない。
- 4. リモートワークにおけるセキュリティリスクとプライバシーの保護**
遠隔勤務に伴うセキュリティの脆弱性や情報漏洩のリスク、プライバシーの保護に関する懸念。
- 5. 遠隔勤務における法的要件と労働基準の遵守**
テレワークに関連する労働法規や基準を理解し遵守することの複雑さ。



提供価値

- 1. チーム結束強化**
効果的な遠隔コミュニケーションツールの使用方法や、非言語的コミュニケーションの重要性を教授します。これにより、チームの一体感を高め、遠隔地にいる従業員間のコミュニケーションの障壁を減少させる方法を管理者にご提供します。
- 2. 生産性向上戦略**
リモートワーク下での効率的な目標設定、タイムマネジメント、生産性測定のテクニックを提供します。これにより、管理者は遠隔勤務の生産性を適切に評価し、向上させる方法を学びます。
- 3. モチベーション促進**
管理者が従業員のモチベーションを維持し、エンゲージメントを高めるための戦略と実践的ツールを研修で学びます。これにより、遠隔勤務環境でも従業員の満足度と生産性を維持する方法
- 4. セキュリティ強化**
リモートワーク環境におけるセキュリティとプライバシーを確保するための具体的な知識とスキルを習得します。
- 5. 法規遵守ガイダンス**
テレワークに関連する労働法規と基準、法的コンプライアンスの重要性について学びます。これにより、管理者様は遠隔勤務を適切に管理し、法的義務を遵守するための知識を得ることができます。

この研修の目的は、管理者が効率的かつ効果的に遠隔勤務体制を構築し、運営するための知識とスキルを習得することを目指しています。

1.テレワーク環境における効果的なコミュニケーションとチームワークの促進

- ・遠隔勤務におけるチームのコミュニケーションと協働を強化し、管理者がチームの一体感と生産性を維持、向上させる方法を学ぶ。

2.リモートワーク下での生産性と従業員のエンゲージメントの最大化

- ・管理者が従業員のモチベーションを維持し、生産性を高めるための戦略と実践的なツールを提供する。

3.遠隔勤務のリスク管理とセキュリティ確保

- ・テレワークにおけるセキュリティの脆弱性とリスクを認識し、これらを軽減するための対策を学ぶ。

4.テレワーク環境における人材育成とキャリア開発の支援

- ・遠隔勤務中でも従業員のスキル向上とキャリア成長を支援する方法を探求する。

5.変化する労働環境に対応する組織文化の形成と管理

- ・テレワークを長期的に成功させるための組織文化を構築し、持続可能な運営方法を学ぶ。

◆対象者 テレワーク体制を作る、又は改善をする管理者・経営層

◆時間 合計12時間（60分間／回）×12回

1. Zoomを活用したインタラクティブなオンライン研修

- ・ 人事担当者や経営層がどこからでもアクセス可能なZoomを使用し、効果的なリモートコミュニケーションを体験します。
- ・ リモートワーク環境に最適化されたオンライン形式の研修で、実践的なスキルを学びます。
- ・ 全てのセッションを完了した受講者には、研修修了証を授与し、プログラムの完遂を認証します。

2. 半年間にわたる総合的なプログラム

- ・ 各60分間のセッションを通じて、講義と実技を組み合わせ、学んだ理論を即座に実践しその効果を体感します。
- ・ 体系的に設計されたカリキュラムが、継続的な学びとテレワーク管理のスキルの向上を促進させます。

3. 専門講師によるライブ研修

- ・ テレワーク環境に特化したストレス管理技術やチームサポートの方法を専門講師から直接学びます。
- ・ 学んだスキルの定着と継続的な成長を支援し、従業員のウェルビーイングと組織の生産性向上を目指します。

第1回 テレワーク環境の概要と導入の重要性

•テレワークの基本概念、導入のメリットと課題、成功事例の紹介

第2回 効果的な遠隔コミュニケーションの基礎

•遠隔コミュニケーションのツールとテクニック、非言語的コミュニケーションの理解

第3回 リモートチームの構築と管理

•遠隔チームの構築、チームビルディングの戦略、コンフリクトの管理

第4回 テレワークにおける生産性の最大化

•生産性向上のための戦略、タイムマネジメント、目標設定

第5回 リモートワークのエンゲージメントとモチベーション

•従業員のエンゲージメントの維持、モチベーション向上の方法

第6回 セキュリティとリスク管理

•テレワークにおけるセキュリティの重要性、リスク管理の方法

第7回 遠隔勤務における健康管理とワークライフバランス

•メンタルヘルスの維持、ストレスマネジメント、ワークライフバランスの実現

第8回 遠隔勤務における法的側面と労働基準

•労働法規、テレワークに関連する法的側面と義務

第9回 リモートワークにおける人材育成

•遠隔教育の戦略、キャリア開発支援、スキルアップ方法

第10回 テレワークに適した組織文化の形成

•テレワークフレンドリーな組織文化の構築、変化に対する対応

第11回 テレワークに関する課題解決とケーススタディ

•実際の課題の解析、事例研究、ベストプラクティスの共有

第12回 総合レビューとテレワーク管理スキルの強化

•研修内容の総括

◆講義形式の集合型オンライン（Zoom）で提供いたします。

- 受講に必要なのは、スマートフォン、タブレット、パソコンとZoomへのインターネット接続環境のみ
- 1回60分のプログラムで構成され、各回のテーマごとに体系的なカリキュラムを提供します。
- ストレス研究の専門講師によるリアルタイムでコミュニケーションも取れるオンライン・ライブ研修です。



提供価格と期間

ご提供価格

1名様につき30万円（税別）

※ 1名様からお申し込み可能です。

ご提供期間

•月2回（1回60分）× 6 か月間 = 計12回

※夏、正月休み等による延長可)

•視聴システム（Zoomによるライブ配信）

講師： タニカワ久美子

【肩書】 株式会社けんこう総研代表取締役社長

【経歴】 東京大学大学院 学際情報学府情報学環研究生
早稲田大学大学院 スポーツ科学 健康スポーツマネジメント修了

【国家資格】 厚生労働大臣認定 管理栄養士

【著書】 「職場のメンタルヘルスケアと実践」講談社

【メディア出演】 NHKクローズアップ現代, 日経ラジオ・日経ウーマン等

【実績】

<行政機関>

厚生労働省・東京商工会議所・山梨県教育庁・沖縄県恩納村商工会議所・諏訪商工会議所・公益財団法人日本消防協会・公益財団法人日本体育施設協会・神奈川県大和市役所・千葉県市原市役所・東京都東村山市役所

<民間機関>

第四銀行健康保険組合・全日通労働組合東京支部・キンビール株式会社・鹿島道路株式会社・大和ハウス工業株式会社・株式会社クボタ工建・株式会社テクノ菱和・神稲建設株式会社・株式会社ヨコレイ・石川建設株式会社・日本曹達株式会社・世紀東急工業株式会社・三菱日立パワーシステムズ株式会社・マニユライフ生命保険株式会社・株式会社本間組・株式会社アメニティプランニング・三愛石油株式会社・株式会社ビジネスコンサルタント・三晃証券株式会社・日本生命保険相互会社他多数
(順不同 敬称略)



研修会社概要

社名	株式会社 けんこう総研
代表者	代表取締役社長 タニカワ久美子
所在地	〒 240-0032 神奈川県横浜市保土ヶ谷区法泉 2-17-16-401
TEL	045-352-1164
創業	2008年12月
法人設立	2012年1月
資本金	900万円
事業内容	健康管理に関する研修/セミナー・講演 健康経営・健康管理体制に関するコンサルティング 健康教育
認定登録	感情労働ストレスマネジメント『エモーション ストレス®』商標登録 健康経営アドバイザー（東京商工会議所認定） 特定保健（メタボ診断者の減量支援）指導登録機関：コードNo.1421000025 健康ストレッチ『パレエピクス®』商標登録
取引銀行	三菱東京UFJ銀行

夜間・土日祝の無料相談も随時受け付けております。
まずはお気軽にお問い合わせください。

◆メールによるお問い合わせ：info@kenkou-souken.co.jp

◆お電話によるお問い合わせ：045-352-1164